

経常収支は赤字決算となりましたが、 繰越金・繰入金により収支の均衡を維持しました

健康保険組合連合会が発表した「令和7年度健康保険組合予算早期集計」によると、全国1372組合の経常収支差引額は2,890億円の赤字予算となっており、全体の約76%を占める1,043組合が赤字となりました。

今後、物価・賃金の上昇を反映した診療報酬改定等の影響により医療費の増加が見込まれ、現役世代の減少によって被保険者1人あたりが負担する高齢者拠出金も増加していく見込みです。報酬総額の伸びを超える水準で拠出金や医療費が伸びていくため、将来的な保険料率引き上げは避けられません。中長期的な視点に立った高齢者医療費の負担のあり方そのものを見直していく必要があります。

加入者の皆さまにおかれましては、当健保組合が実施する各種保健事業への積極的な参加やジェネリック医薬品の活用、かかりつけ医をもつなど適正な受診、そして健康管理に留意して、医療費の節減にご協力いただきますようお願いいたします。

こうした状況の中、当健康保険組合の令和7年度決算がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。

… 基礎数値 …

	令和8年3月末現在	令和7年3月末現在
被保険者数	男 1,473人	男 1,531人
	女 808人	女 820人
	合計 2,281人	合計 2,351人
平均標準報酬月額	470,614円	460,853円
総標準賞与額(年間合計)	3,963,337千円	4,067,904千円
被扶養者数	1,767人	1,879人

一般勘定(健康保険)

単位：千円

収 入

平均標準報酬月額および総標準賞与額の減少などにより保険料収入は減収

収入面では、平均標準報酬月額および総標準賞与額の減少等により、保険料収入は前年度より1,171万円の減収となりました。収入総額としては、繰越金として2億451万円を繰り入れたこと等により、17億6,814万円となりました。

支 出

前期高齢者納付金が大幅に増加

医療費として支払われる保険給付費は、前年度より494万円増加し、7億5,486万円となりました。

組合財政を圧迫する主要因ともいえる納付金については、前期高齢者納付金が前年度に比べて2億3,840万円の大幅な増加となり、その結果、支出総額は16億1,422万円となりました。

■ 収 入

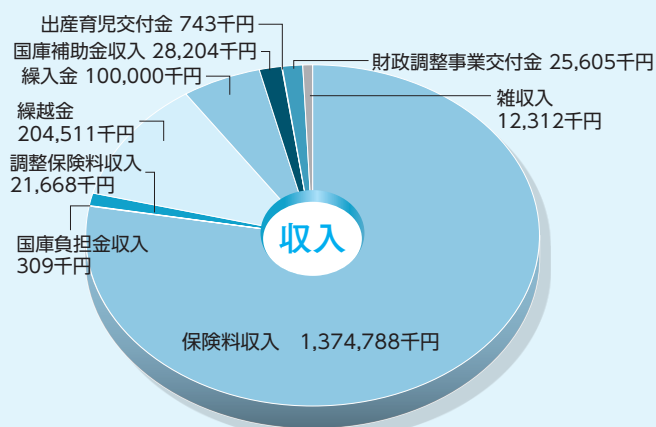
	令和7年度	令和6年度
保 険 料 収 入	1,374,788	1,386,500
国 庫 負 担 金 収 入	309	329
調 整 保 険 料 収 入	21,668	21,846
繰 越 金	204,511	122,227
繰 入 金	100,000	0
国 庫 補 助 金 収 入	28,204	1,880
出 産 育 児 交 付 金	743	1,008
財 政 調 整 事 業 交 付 金	25,605	20,635
雑 収 入	12,312	6,754
収 入 総 額	1,768,140	1,561,179
経 常 収 入	1,389,057	1,395,465

■ 支 出

	令和7年度	令和6年度
事 務 費	81,488	70,120
保 険 給 付 費	754,856	749,912
〔 法 定 給 付 費 費 〕	〔 742,657 〕	〔 737,828 〕
〔 付 加 給 付 費 〕	〔 12,199 〕	〔 12,084 〕
納 付 金	705,252	470,008
前期高齢者納付金	338,634	100,237
後期高齢者支援金	366,618	369,771
病床転換支援金	0	0
退職者給付拠出金	0	0
保 健 事 業 費	49,405	43,874
財 政 調 整 事 業 拠 出 金	21,583	21,800
連 合 会 費	660	687
そ の 他	975	209
支 出 総 額	1,614,219	1,356,610
経 常 支 出	1,592,621	1,334,711

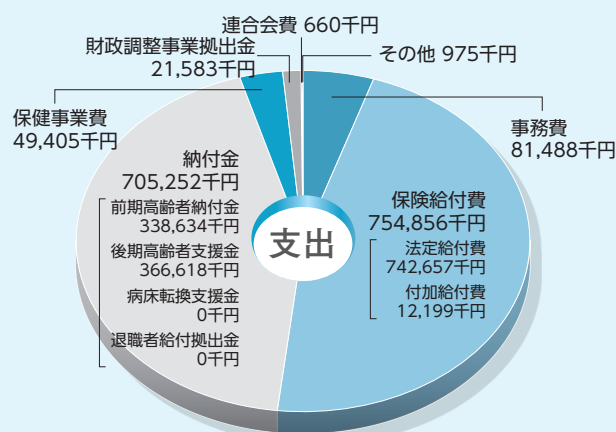
	令和7年度	令和6年度
一般勘定収支差引額	153,921	204,569
経常収支差引額	▲203,564	60,754

一般勘定(健康保険)



収入総額 1,768,140千円

経常収入 1,389,057千円



支出総額 1,614,219千円

経常支出 1,592,621千円

経常収支差引額 ▲203,564千円

介護勘定(介護保険)

各市区町村が保管者として運営している介護保険の保険料徴収は、健康保険組合が代行して行っています。組合に加入する40歳以上64歳までの方々に対する介護保険料を徴収し、各市町村へ納めています。介護保険の第2号被保険者数は、1,872人でした（被扶養者を含む）。

令和7年度は介護保険収入が2億1,086万円、介護納付金が1億7,700万円でした。

収入(単位:千円)	令和7年度	令和6年度
介護保険収入	210,864	216,486
繰越金	0	0
雑収入	29	1
合計	210,893	216,487

支出(単位:千円)	令和7年度	令和6年度
介護納付金	177,004	188,748
介護保険料還付金	155	5
合計	177,159	188,753

介護収支差引額	33,734	27,734
---------	--------	--------

公 告

令和8年8月～ 高額療養費制度が見直されました

高額療養費制度とは、医療機関や薬局の窓口で支払った額^(注1)が、1カ月(月の初めから終わりまで)の自己負担限度額を超えた場合に、その超えた額が払い戻される制度です。

近年の医療費の伸びへの対応と全世代型社会保障を構築する観点から、令和8年8月から所得区分に応じた自己負担限度額の引き上げが実施されました。また、新たに「年間上限」を導入するなど、長期療養者等の経済的負担を配慮した見直しも行われました。

令和9年8月からは所得区分がさらに細分化され、より収入に応じた自己負担限度額となる予定です。

(注1) 入院時の食費負担や差額ベッド代などは含みません。